

もうすぐ冬休みです。
年末年始は、書き込みが増える時期ですので、注意深く監視したいと思います。
また、クリスマスプレゼントやお年玉でゲーム機等の携帯機器を購入するご家庭も多いかもしれませんが、使用時のルール等については、ご家庭で十分に話し合っていたいただきたいと思います。

ミニ情報「その画像、インターネットにアップしても大丈夫？」

☆画像の位置情報について☆

ネットパトロールをしていると、小中学生がブログやプロフ等に自分の画像や名前等の個人情報を掲載しているケースを多く見受けます。

スマートフォン等で撮った写真には、画像の位置情報がかなり正確に埋め込まれていますので、例えば、自宅で撮った写真等をインターネット上にアップすると、表面的には自宅が分からないように撮影したつもりでも、画像を見た人がその画像のデータ詳細を見ることで自宅の住所が分かってしまう可能性があります。

悪意を持った人が、小中学生の画像を見て、自宅に来てしまうこともあるかもしれません。名前等の個人情報がどこかに記載されていれば、それらの情報を組み合わせて正確に個人を特定することもできてしまいます。

一番怖いことは、そういった知識がないままにスマートフォン等やインターネットを使用してしまうことです。

対策としては、例えば位置情報の埋め込みをさせない設定にすることも可能です。

ご自分や児童生徒に持たせているスマートフォンの設定や使い方をもう一度確認してみてください。

◆大事なことは、どんなサイトになっても(パスワード等で保護されるサイトであっても)、インターネットには誰に見られたとしても問題のない発言や画像を投稿するように心がけて下さい。◆

ミニ情報 その2「小中学生の最近のネット事情」

☆児童生徒は、どうやってインターネットを見ていますか？☆

パソコンや携帯電話、スマートフォン、タブレット端末をまず思い浮かべるとは思いますが、

最近では、意外にも携帯ゲーム機(Nintendo 3DSやPSVITA等)や音楽再生機器(iPod touch等)を利用してインターネットにアクセスしていることも増えているようです。

うちの子の持っている機器は、通信回線の契約をしていないから大丈夫だと思っているご家庭もあるかもしれませんが、無線LANに接続する場合、機器自体に回線契約をする必要はなく、回線使用料もかかりません。

家庭で無線LANを利用している場合、無線LANの機器自体にパスワードが貼ってある場合が多いので、接続の仕方さえ知っていれば、家庭の無線LANを黙って利用することもできます。

前々回(第3号)の“ネットパトロールだより”で「野良アクセスポイント」について紹介しましたが、そういった場所を公園等で探して接続している場合も想定できます。

インターネットに接続させるか否かについては、各ご家庭にお任せするしかありませんが、ゲーム機や音楽機器も通信機能が利用できること、またそれを使用させる以上、児童生徒がどんな使い方をしているかということに気を配っていただきますようお願いいたします。

※機器のペアレンタルコントロールの利用方法などがまとめて書いてありますので、参考までにリンクを掲載します。

<http://www.halab.jp/parcon/download.html> 【参考：情報教育を考える会(はら研)より】